

## 中古車を買ったら、すぐに故障した

Q:インターネットで気に入った中古車があったので店に行き、その中古車をクレジットで購入した。現状販売だったので、別料金を支払い整備してもらった。しかし納車後すぐにオイルが漏れる、ブレーキが故障するなど、短期間に続々と不具合が生じた。無償修理を申し出たが、販売店は応じてくれなかったとき、どうしたらよいか？

## アドバイス1:保証内容の確認を

- ・保証付き販売では、保証期間中において保証書の記載事項に基づいた対象の不具合であれば、販売店に無償修理の要求をすることができます。
- ・保証の付かない現状販売では、通常自然消耗とはいえない不具合(隠れた瑕疵)が判明した場合、無償修理を要求できる場合があります。

## アドバイス2:購入の際、どのような説明を受けたか

- ・「保証付きで販売していたのに修理代などの責任をもってくれない」「修復歴がなしと説明されたが、実際は修復されていた」「メーターが巻き戻しされていた」など、商品の重要な事項について、事実と違うことを言う(不実告知)、都合の良いことだけを言い不利益なことは言わない(不利益事実の不告知)等の場合は、契約を取り消せることもあります。

## アドバイス3:販売店は業界団体加盟店か

- ・(社)日本中古車自動車販売協会連合会や(社)自動車公正取引協議会など業界団体に加盟している場合、トラブルを解決するための相談窓口があります。

## アドバイス4:契約前に契約内容の確認を

- ・価格だけでなく、実物や販売条件をよく確認して慎重に選びましょう。
- ・「事故車」「メーター巻き戻し」は中古車の登録番号から確認ができます。
- ・信頼できる販売店を選びましょう。



松伏町消費生活センターでは、消費生活相談を実施しています。

月～木曜日 午前10時～正午、午後1時～4時

## 人権それは愛

問合せ：教育文化振興課 ☎991-1873 / 企画財政課 ☎991-1815

今月は、人権作文集 - 第23集 - 「こころ」の作品の中から、小学校4年生の作品を紹介します。

## やさしい心

わたしのお父さんは、外国の人です。去年の夏に外国のおじいちゃんとおばあちゃんが日本に遊びに来ました。おじいちゃんとおばあちゃんは、毎朝早く起きてさんぽに行っていました。その時に知らない近所の人がおじいちゃん達に、「おはようございます。」と声をかけてくれたそうです。次の日にもさんぽに行ったおじいちゃんとおばあちゃんは、雨に出くわしてしまいました。かさを持っていなくてこまっていたら、近くのお店の人が、かさをかしてくれたそうです。おじいちゃん達は、この話をうれしそうにわたしにしてくれました。わたしは、この話を聞いてとてもうれしくなりました。おじいちゃんとおばあちゃんの笑顔がとてもキラキラしていたからです。

わたしにも同じような経験があります。学校からの帰り道に、急に雨がふってきたことがありました。こまっているわたしを見て、いっしょにいた友達がかさをかしてくれました。友達のやさしい気持ちが伝わってきて、うれしくなりました。それからわたしは、こまっている人がいたら助けてあげたいと思うようになりました。

他にもうれしくなった出来事があります。それは、あいさつです。毎朝、学校に行く途中でわたしにあいさつをしてくれる人がいます。「おはよう。」「いってらっしゃい。」と声をかけてくれます。わたしは、その言葉を聞くと、がんばろうという気持ちになります。人を元気づけるあいさつが、わたしの目標になりました。たくさんの人にあいさつをして、わたしがもらった元気を、他の人にもあげたいと思っています。

毎日の小さな親切をふやしていくと、毎日楽しくすごせると思います。それは、外国の人にとっても同じです。外国の人も日本の人も、みんながやさしい心をもつと、笑顔がふえ、世界が平和になっていくと思います。